

>損益計算書

(百万円)

	'08/3 (H20/3)	'09/3 (H21/3)	'10/3 (H22/3)	'11/3 (H23/3)	'12/3 (H24/3)	'13/3 (H25/3)	増減 (前年比)
経常費用							
業務費	29,144	30,159	31,965	33,057	35,102	35,875	772
教育経費	1,755	1,841	1,755	1,623	1,949	2,030	81
研究経費	1,368	1,624	2,016	1,820	2,141	2,329	187
診療経費	※1 6,965	7,659	8,765	9,949	10,593	11,202	609
教育研究支援経費	577	497	458	460	457	547	90
受託研究費等	804	937	1,054	1,514	1,562	1,477	△ 84
人件費	17,672	17,600	17,914	17,688	18,398	18,286	△ 111
一般管理費	895	1,275	1,187	1,006	1,116	1,122	6
その他	310	327	330	345	378	382	4
	30,350	31,762	33,483	34,408	36,597	37,380	783
経常収益							
運営費交付金収益	※2 11,767	11,790	11,891	11,278	11,131	10,685	△ 445
授業料等収益	5,349	5,343	5,150	5,371	5,257	5,113	△ 144
附属病院収益	※3 11,472	11,866	12,440	14,151	15,615	16,339	724
受託等収益	807	940	1,057	1,528	1,580	1,479	△ 101
寄附金収益	529	514	482	540	605	536	△ 69
その他	※4 1,326	1,543	2,149	2,319	2,386	3,018	631
	31,252	31,999	33,172	35,189	36,577	37,172	594
臨時損失	※5 0	10	48	87	315	598	282
臨時利益	6	15	1,183	24	315	389	73
当期純利益	906	241	823	717	△ 19	△ 416	△ 397
目的積立金取崩額	214	178	152	-	-	66	66
当期総利益	1,121	419	975	717	△ 19	△ 350	△ 331

注) 百万円未満を切り捨てているため、合計額が一致しない場合があります。

上記表示の科目は、財務諸表の科目を一部集約し表示しています。

- (※1) 主な増加要因は、医薬品・診療材料などの材料費、前年度及び今年度購入した病院再整備に係る診療用機器の減価償却費及び診療に関連する業務委託費の増加などによるものです。
- (※2) 主な減少要因は、建物等固定資産を取得したこと等に伴う減少によるものです。
- (※3) 主な増加要因は、附属病院における手術件数や外来患者・入院患者数の増加、外来化学療法実施件数の増加によるものです。
- (※4) 主な増加要因は、補助金の交付額の増加による補助金収益の増及び購入資産の増加による資産見返負債戻入の増によるものです。
- (※5) 主な増加要因は、建物等固定資産の除却によるものです。

>利益の処分及び損失の処理に関する書類

(百万円)

	'08/3 (H20/3)	'09/3 (H21/3)	'10/3 (H22/3)	'11/3 (H23/3)	'12/3 (H24/3)	'13/3 (H25/3)	増減 (前年比)
当期末処分利益 (又は当期末処理損失)							
当期総利益 (又は当期総損失)	1,121	419	975	717	△ 19	△ 350	△ 331
利益処分額 (又は損失処理額)							
前中期目標期間繰越積立金	-	-	-	2,756	△ 19	△ 350	△ 331
積立金	541	372	975	△ 2,756	-	-	-
目的積立金	580	47	-	717	-	-	-
	1,121	419	975	717	△ 19	△ 350	△ 331

注) 百万円未満を切り捨てているため、合計額が一致しない場合があります。

発生した損失は、文部科学大臣の承認を得た上で、前中期目標期間繰越積立金を取り崩して充当します。